

# 日本共産党 市議員団 ニュース

発行  
日本共産党  
川西市議員団  
市役所控室  
TEL 740-1111  
内線4020  
議員団直通  
FAX 759-1811

市議員団  
土谷一郎  
Tel・fax 793-2134  
住田由之輔  
Tel・fax 759-4541  
黒田みち  
Tel・fax 790-3055  
大塚寿夫  
Tel・fax 793-2243

## 一〇月臨時市議会報告

06年度一般会計・特別会計決算審査特別委員会が10月3日から10日に開催。25・26の2日間臨時市議会を開催、決算の討論・採決、そして議会改選1年、議長はじめ所属委員会の改選が行われました。

### 〇六年度一般会計決算 日本共産党は不認定

#### 能勢口駅周辺再開発ビル 支援でこんな事が

①アステホール借り上げ、むだな使い方をしている問題  
1日10万円で72日間、一時借り上げ。ビル経営が大変で、市として支援する、その内容がこの72日間の借り上げ料として出発したと考えます。そしてその理由は変わっていないと考えます。しかし、現在の理由は、会場が少なく、必要だから借り上げている、と言いますが、しかし使用実態は、自立している団体や、1日、朝から夜までの会合でなくとも10万円の会場利用、広い会場に少ない人数の会合も、などなど、72日を消化するために使っていることが明らかに、それなのに需要は72日では不足だという当局に対して正すように追求、改めると発言させました。

### 中央北地区でのひどい税金の使い方が

①たつの市へ理由もないのに県から9千万円補助金を受け、市が9千万円加算してたつの市へ支出。

②たつの市で操業する企業に、移転補償と廃業補償、二重の補償おこない、本来2億の補償額が26億に13倍もの補償をおこないました。

③本来必要のない計画区域周辺の業者17社への補償をおこないました。しかも、補償基準の決め方は、皮革組合にまる投げ、組合への貢献度により組合の判断で補償額が決められる。公共事業のありかたの基本を崩すものです。

その額1億9200万円

#### 公共事業に伴う 不透明な代替土地問題

今まで単車の駐車場にして利用していた駅前1等地、いままで代替地だと報告もしたことない、むしろ屋根もつけ改善を進める論議が行われていました。突然今になって約束があったとして売り払いしました。

議会に情報を公開もせず。委員会でも執拗に要求してやっと資料が提出されましたが、このようなことでは、市政への不信はつもるばかりです。



中央北地区整備事業(平成17年度～平成18年度分) (単位:百万円)

1. 用地・補償	23,179	用地の部	補償の部	小計	
当初54億円 が89億円に		①都市開発資金分	4,079	2,414	6,493
		②土地開発公社買戻分	7,573	0	7,573
		③皮革工場等移転事業	0	8,930	8,930
		④皮革関連業種補償事業	0	183	183
		小計	11,652	11,527	23,179
2. その他の主な支出	1,457				
246億円も になります		委託料	744		
		①まちづくり計画	192		
		②物件調査	162		
		③整備公社	390		
		賃借料	430		
		①工場跡地等	430		
		工事費	103		
		①整備工事(市民広場等)	39		
		②維持管理工事(フェンス設置等)	64		
		その他	180		
①たつの市への支援金	180				
合計	24,636				

◎開発関連でこれほどひどい予算の使い方をしながら財政が大変だと「SR作戦」との名前で職員の削減、使用料・手数料の引き上げ、市民福祉の後退です。SR作戦での削減額は6億を超えます。  
◎教育現場で、見返りがなくてできない? 中学校で光熱水費が昨年より654万5千円節約した、するとそのがんばりに対して、284万7千円、40%ほどを、ごほうびというわけでしょうか、予算をわたしています。小学校でも同様の事が。

#### 川西市への影響

1. 国庫補助・負担金の削減	削減額(千円)
児童扶養手当給付費負担金(3/4→1/3に)	190396
児童手当国庫負担金(2/3→1/3に)	123506
農業委員会交付金	191
老人日常生活用具給付事業補助金(2/3→0)	252
在宅老人介護手当補助金(1/2→0)	520
農業共済事業事務費負担金(定額→0)	3785
合計	318650
2. 税源移譲	376984
3. 地方交付税の見直しによる減	98682
差し引き削減額合計	40348
学校の増築事業で国が補助金を少なくした	29800

#### 自民・公明政権による三位一体改革の市民への影響

	人数	増税額(千円)
定率減税縮減	68877	317202
老年者控除廃止	9181	161743
65歳以上公的年金控除廃止	12393	85448
その他	29558	49820
合計		614213

増税  
6億円



#### 06年度決算に対する態度一覧

番号	議案名	日本共産党	連合市民ク	市政会	公明党	智政会	自治市民ク	無所属
1	H18年度一般会計決算	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
2	H18年度国民健康保険事業会計決算	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
3	H18年度老人保健事業会計決算	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
4	H18年度農業共済事業決算	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
5	H18年度下水道事業会計決算	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
6	H18年度介護保険事業会計決算	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
7	H18年度用地先行取得事業会計決算	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成

### 二特別会計に土谷議員が不認定の討論 国民健康保険事業会計決算 介護保険事業会計決算

平成17年度から国民健康保険の課税方式が、市民税所得割課税方式から旧但し書方式に替わり、医療給付費分、介護給付費分で大引き上げとなりました。そのため激変緩和措置がとられたものの、平成18年度決算は17年度と比べて1億2100万円の負担増です。認めることはできません。

払いたくても払えない高額国民健康保険税が、より多くの滞納者をつくりだしています。短期被保険者証の発行が1,201件、資格証明書発行が120件と年々増加しています。手元に保険証がない生活は不安と同居しているようなものです。

滞納者を減らすためには高すぎる国保税を引き下げること、公費負担を増やすこと、必要です。国の負担割合と、一人当たりの繰り入れが年々減少している一般会計からの一繰入金を増やすことです。

出産育児一時給付金が30万円から35万円に増額されたことについては評価します。



介護保険料改定ということ、基準月額が3200円から3900円に21.9%の大幅値上げで、2億3670万円の負担が増やされた内容を含む決算です。また、徴収形態も遺族年金や障害者年金からも天引きする「特別徴収」など、まったくひどい内容です。

平成17年10月からのホテルコスト、食費、居住費の自己負担の導入で1億9000万円の大増負担増です。一人当たりでは全国平均21万円にもなります。まさに弱者、高齢者いじめと言わざるを得ないもので認められません。

介護施設入居希望者のなかで、今必要という人が180人待機されており、改善が必要です。保険料・利用料の軽減を行い、安心して介護が受けられるよう求め討論。



## 改選から1年、議員の役員・委員会所属改選

日本共産党議員団は、議長候補に大塚議員、副議長候補に土谷議員、監査委員候補に黒田議員を候補に議会運営委員会で話し合いを行いました。しかし、話し合いが平行線で選挙になりました。

川西市議会交渉団体(07年10月29日)

交渉団体名	幹事長名	所属議員名						
連合市民クラブ	小山敏明	越田謙治郎	安田忠司	津田加代子	土田 忠	多久和桂子	6人	
政雲会	宮地尊士	倉谷八千子	上馬 勇	中礼思無哉	松田恭男	久保義孝	6人	
公明党	志水隆司	江見輝男	平岡 譲	大矢根秀明	岩田秀雄		5人	
日本共産党	住田由之輔	大塚寿夫	土谷一郎	黒田美智			4人	
智政会	西山博大	吉富幸夫	梶田忠勝	安田末廣			4人	
自治市民クラブ	北上哲仁	宮坂満貴子	小西佑佳子				3人	
交渉団体無所属	吉田 進	前田 貢					2人	

市政会は政雲会に改名

**選挙結果と経緯**  
議長選挙  
立候補は、大塚議員・土田議員で投票の結果は29人出席で4対25で土田議員が当選。

**副議長選挙**  
立候補は土谷議員・前田議員・上馬議員・岩田議員でした。長い間話し合いが続きませんでした。そして、前田・上馬議員が辞退し選挙になり、4対25で岩田議員が当選しました。

**監査委員選挙**  
この役職は市長が推薦するもので、議員協議会にて選挙され議会推薦人を決めました。立候補は、黒田議員・吉富議員でした。選挙の結果は5対24で吉富議員が推薦されました。

**結果について**  
ともかく日本共産党議員にはさせない！ シフトが強いのを毎回経験します。

### 川西市議会役員一覧表

◎委員長 ○副委員長 (平成19年10月26日現在)

議長	土田 忠		副議長	岩田 秀雄	
議会運営委員会	◎志水隆司	○宮路尊士	住田由之輔	西山博大	松田恭男
常任委員会	◎江見輝男	○松田恭男	大塚寿夫	吉富幸夫	越田謙治郎
	◎上馬 勇	○小山敏明	土谷一郎	小西佑佳子	吉田 進
	◎北上哲仁	○津田加代子	黒田美智	西山博大	宮路尊士
	◎前田 貢	○多久和桂子	住田由之輔	宮坂満貴子	倉谷八千子
特別委員会	◎宮路尊士	○上馬 勇	住田由之輔	吉富幸夫	志水隆司
	◎吉田 進	○大矢根秀明	土谷一郎	越田謙治郎	北上哲仁
	◎安田忠司	○大塚寿夫	宮坂満貴子	前田 貢	松田恭男
広報委員会	◎倉谷八千子	○平岡 譲	黒田美智	小西佑佳子	西山博大
	◎黒田美智	○津田加代子	宮坂満貴子	上馬 勇	前田 貢
情報公開協議会	◎岩田秀雄	○江見輝男	上馬 勇	北上哲仁	前田 貢
	◎志水隆司				
議員・選出員の組合議会議員	◎吉富幸夫				
	◎西山博大	◎久保義孝			
	◎黒田美智	◎小西佑佳子	◎松田恭男	◎越田謙治郎	◎平岡 譲
	◎岩田秀雄	◎津田加代子	◎中礼思無哉	◎梶田忠勝	

### 第6回市議会定例会(12月議会)

月	日	曜	本会議	委員会	備考
11	29	木	招集日		議案上程
12	4	火	本会議		一般質問
	5	水			一般質問
	6	木			一般質問
	7	金		総務委員会	
	10	月			文教
	11	火			厚生経済
	12	水			建設
21	金		最終日		